

令和元年度藤里町社会福祉協議会事業報告書

1. 活躍支援体制づくり

☆暮らし支援コーディネーター・生活支援コーディネーターの配置

1) 当事者の組織化

◎むつみ会交流会事業（一人暮らし高齢者交流会）

一人で暮らす高齢の方は、生活上で様々な不便を抱えています。会員同士の交流と情報交換の場として、年4回実施しました。

- ① 令和元年 6月21日（金）まち自慢クラブ（湯の沢改善センター）
「町の駐在さんと交流しよう」 21名参加
- ② 令和元年 7月10日（水）藤里中学校3年生と交流（開発センター）
昼食交流・レクリエーション 19名参加
- ③ 令和元年10月25日（金）小坂町康楽館・道の駅「こさか七滝」 21名参加
- ④ 令和元年12月20日（金）まち自慢クラブ（湯の沢改善センター）
「大正琴と昔話」 11名参加
- ⑤ 新型コロナ感染拡大のため3月は中止

◎在宅介護者の集い事業

介護者の方同士の意見交換の場としての交流事業です。介護者の心身のリフレッシュを図るとともに、福祉や介護に関する研修会を行いました。

- ① 令和元年8月27日（火）～28日（水）
参加者 在宅介護者7名 社協3名
場所と内容 あきた森の保健室視察見学、研修（由利本荘市）
木のおもちゃ美術館視察見学（由利本荘市）
- ② 令和2年2月21日（金）
場 所 ホテルゆとりあ藤里
参加者 在宅介護者23名 社協10名
内 容 講演会「地域で長く楽しく暮らす」
講師 studio-L 出野 紀子氏
ミニ講座「消費者トラブルを未然に防ごう」
講師 生活センター北部生活相談室 主幹 岩屋 章子氏

◎みんなの縁側事業

介護者の方同士の交流とリフレッシュの場として月1回開催しました。

実施回数10回 延参加人数32名

◎知的障がい者家族交流事業

新型コロナ感染拡大のため中止

予定日 令和2年3月10日(火)

場 所 男鹿水族館 GAO (男鹿市)

◎をとこ組事業

藤里町の全世代の男性を対象に、多彩なメニューで実施しました。

① 令和元年 8月27日(火)

場 所 藤里町総合開発センター

内 容 をとこ組料理教室

参加者 8名

② 令和元年 9月19日(木)

場 所 能代スポーツセンター

内 容 ボウリング

参加者 10名

③ 令和元年10月24日(木)

場 所 福祉の拠点こみっと

内 容 そば打ちに挑戦

参加者 6名

④ 令和元年11月20日(水)

場 所 大館市

内 容 健康麻雀

参加者 10名

⑤ 令和元年12月13日(金)

場 所 スナックバーチャコ

内 容 歌声サロン(カラオケ)

参加者 7名

2) 当事者の活躍支援事業

◎まち自慢クラブ事業

自称60歳以上の方が登録。町自慢の方々が、ときには生徒、ときには講師として、町の良い所を学び、体験し、語り合う「まち自慢講座」「山菜バイキング」「源泉かけ流し温泉」が自慢のクラブです。開催日時 火～金 10:00～14:00

登録者数 124名

実施回数 181回

延べ参加人数 848名

まち自慢講座回数 181回(72種類)

まち自慢講師数 50名

応援ボランティア数 113名(各地区婦人会、ボランティア団体へ依頼)

応援ボランティア活動回数 284回

内指定まち自慢クラブ(通所型A) 実人数8名 延利用回数183回

◎チャイルドシート等の貸出事業

乳幼児の安全と健やかな子育てを支援することを目的として、藤里町社会福祉大会のチャリティーバザーの収益金を活用し、チャイルドシート等の無料貸出事業を行いました。

貸出件数計 8 件

チャイルドシート	6 件
ジュニアシート	1 件
ベビーベッド	1 件
ベビーバウンサー	0 件
ベビーカー (A 型 B 型)	0 件
ベビーバス	0 件

◎お買い物ツアー事業

月 4 回 (毎週金曜日)

登録者 48 名 実施回数 48 回 延利用人数 580 名

◎生活管理指導員派遣事業 実利用人数 8 名 延利用回数 164 回

◎軽度生活援助事業 0 件

3) プラチナバンク事業の充実

プラチナバンク会員の中から、会員の活躍支援を推進するためのプラチナスタッフ (各作業の主担当) を 10 名配置。初めて参加する人などのサポート体制を作り、活躍の場を増やしました。

2. 安心・安全体制づくり

☆生活支援コーディネーター・暮らし支援コーディネーター

1) 小地域福祉組織化活動

◎トータルケア推進（ネットワーク活動）の充実

「住み慣れたまちで暮らしたい」という思いに応えるための地域ぐるみの支援活動です。民生児童委員・福祉員・行政・各関係機関・地域の方々と協働で活動しています。

トータルケア推進連絡協議会の開催

開催日 令和2年1月17日（金）

場 所 福祉の拠点こみっと 大会議室

参加者 27名

民生児童委員16名 郵便局1名 駐在所1名

消防署1名 山本福祉事務所1名 役場3名

地域包括支援センター1名 社協3名

内 容 藤里町のトータルケア（ネットワーク活動）の充実について
各関係機関の活動報告 意見交換等

◎藤里町社会福祉協議会合同研修の実施

実施日 令和元年10月30日（水）

場 所 秋田市文化会館 大ホール

参加者 27名

民生児童委員11名 理事3名 評議員11名 社協2名

内 容 令和元年度秋田県社会福祉大会参加

◎民生児童委員協議会との連携

毎月1回の定例会への参加（事務局長・地域福祉担当・地域包括支援センター等）

2) 相談・マネジメントの総合的推進

◎総合相談体制の構築

・成年後見制度等利用支援事業

専門相談所の開設（毎月1回及び必要に応じて随時開設）

「保健・福祉・法律」の専門家による相談所を定期的に開催しました。地域住民の困りごとが深刻化しないように、専門家との相談の機会を町内で確保しています。

13件受付	┌	保健関係	0件
		福祉関係	5件
		法律関係	8件

・通常相談 8, 595件受付

日常業務の中で、相談、要望、苦情、危険等を見逃さず拾い上げることができるように、全職員で統一様式「報告・連絡・相談」の活用を徹底しました。その内容を検証することで、気づきを増やし、業務の改善へつなげる体制を強化しました。

内 容	相談	ヒヤリハット	苦情	認知症	その他	計
介護関係	2, 787	2, 007	184	844	585	6, 407
障害関係	395	145	29	12	87	668
その他	814	290	50	15	351	1, 520
計	3, 996	2, 442	263	871	1, 023	8, 595

◎地域ケア会議の開催

・担当者会議 26回開催

移送サービス、生活支援ハウス利用申請等について協議
(役場・地域包括支援センター・居宅介護支援事業所等)

・ケース検討会 47回開催

◎指定相談支援事業所の運営 (障害者総合支援事業)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
7件	5件	18件	19件	3件	14件	4件	6件	15件	4件	5件	17件	117件

◎居宅介護支援事業の運営 (介護保険事業)

利 用 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援・総合事業	46件	46件	47件	47件	43件	44件
要介護	130件	130件	134件	137件	137件	131件

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
47件	46件	44件	44件	44件	47件	545件
135件	132件	127件	124件	126件	131件	1, 574件

3) 制度のはざま対象者対策事業

◎資金貸付事業

新規資金貸付状況

たすけあい資金貸付	1件	100, 000円
生活福祉資金貸付	0件	0円

◎生活困窮者自立支援事業

・就労訓練事業

・伴走型支援事業

・家計改善支援事業 (金銭等管理支援事業) 利用者数 21名

◎日常生活自立支援事業 利用者数 6名

◎安心安全の支援事業の実施（24時間つながるサービス）

ふれあい安心電話事業に代わり、緊急時の支援体制事業として開始。24時間オペレーターを配置し、緊急時も含め必要に応じた随時対応サービスを実施しました。

対象者197名（一人暮らし高齢者） 登録者104名（内高齢者世帯等6世帯）

◎お知らせサービス事業

町外の関係者及び関係機関へ向けて、社協だよりや藤里町体験プログラム、新規事業、新商品などの情報を発信しました。

◎歳末たすけあい運動の実施

募金総額 424,606円（戸別募金 1,026戸）

配分内訳

要介護高齢者	34人	
上記介護者	34人	
在宅障害者（児）等	8人	
準要保護児童生徒	2人	
町内福祉施設（特養・虹のいえ）	2施設	
虹のいえグループホーム	3カ所	
グループホーム美里園	2カ所	
・ 出生祝い（タオルセット）	4件	
	89件	368,600円
・ 運動諸経費（のし袋等）		56,006円
		424,606円

4) 在宅福祉サービス事業

◎デイサービス事業所の受託運営と展開

利用者一人一人のさまざまなニーズに応えられるサービスの展開に努め、9時30分～16時25分までの利用時間で、年末年始を除く毎日型として提供しております。

開設日 年末年始を除く毎日

場 所 藤里町総合福祉センター

定 員 30名/日

通所介護事業所<介護保険対象デイサービス>

(延べ利用人数)

事業対象	11名	
要支援1	221名	
要支援2	673名	
要介護Ⅰ	2,862名	
要介護Ⅱ	3,434名	
要介護Ⅲ	1,463名	
要介護Ⅳ	475名	
要介護Ⅴ	974名	
	計	10,113名

◎ホームヘルパー事業所の運営と展開

専門職としての技術の向上に努め、各関係機関と連携しながら利用者の立場に立ったきめ細やかなサービスの提供に努めました。

・訪問介護事業

訪問介護員 常勤4名（介護福祉士4名）

パートヘルパー5名（ヘルパー1級1名・ヘルパー2級2名・介護福祉士2名）

<介護保険該当延利用者数>		<延利用回数>
事業対象者	28名	119回
要支援1	106名	467回
要支援2	110名	663回
要介護Ⅰ	259名	2,065回
要介護Ⅱ	154名	1,786回
要介護Ⅲ	57名	234回
要介護Ⅳ	31名	338回
要介護Ⅴ	27名	733回
計	772名	6,405回

・定期巡回随時対応型訪問介護看護事業利用者数 実利用人数10名 延利用数75回

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4	4	5	8	8	7	7	8	7	5	6	6

要介護Ⅰ	5名	51回
要介護Ⅱ	3名	18回
要介護Ⅲ	1名	1回
要介護Ⅳ	1名	5回

・障害者総合支援居宅介護事業利用者数 延利用回数

区分5	1名	766回
区分3	4名	
区分2	2名	

◎移送サービス事業の受託運営（計 315件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
21件	24件	20件	32件	36件	22件	30件	25件	31件	22件	24件	28件

移送サービス事業（障害及び透析：透析はなし）の受託運営（計 41件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5件	5件	3件	3件	4件	3件	3件	2件	3件	2件	4件	4件

◎生活支援ハウス「ぶなっち」の受託運営（延利用人数 77名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5名	5名	6名	6名	6名	6名	6名	6名	8名	7名	8名	8名

◎就労支援事業

- ・福祉の拠点こみっとの運営（延利用人数 5,709名）

お食事処こみっと	3,111名
大会議室	1,531名
小会議室	857名
サークル室	113名
事務所	51名
印刷機使用	39名
相談	7名

- ・お食事処こみっとの運営（来客延人数3,111名 売上額計942,430円）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
来客数	148名	260名	279名	329名	320名	300名
売上額	57,680円	79,640円	96,090円	102,570円	106,060円	97,130円

10月	11月	12月	1月	2月	3月
561名	203名	146名	177名	216名	172名
97,740円	59,910円	43,160円	56,210円	86,740円	59,500円

- ・就労継続支援B型事業（延人数 1,255名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
109名	98名	92名	104名	100名	96名	104名	113名	117名	98名	107名	117名

- ・自立訓練（生活訓練）事業（延人数 176名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
14名	15名	19名	21名	21名	18名	20名	20名	19名	9名	0名	0名

- ・自立訓練（宿泊型）事業（延人数 353名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0名	0名	0名	3名	31名	45名	61名	60名	61名	32名	29名	31名

- ・創作・生産活動事業（延人数 660名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
70名	58名	63名	62名	60名	57名	63名	61名	41名	40名	41名	44名

・地域活動支援センターの受託運営 (延人数 1名)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	0名

◎介護予防・日常生活支援総合事業

・安否確認付配食サービス事業

週5回(月曜～金曜)

利用人数 59名(一般44名 総合事業 15名)

延食数 6,262食(一般5,033食 総合事業1,229食)

・安否確認サービス

実利用人数 4名

延利用回数 190回

◎高齢者等除排雪事業

3世帯 11件(玄関前 11件)

◎除排雪に関する雪下ろし安全講習会への参加

開催日 令和元年12月15日(日)

場 所 偕楽荘

参加者 33名(町民15名、消防5名、警察10名、

地域振興局1名、社協1名、役場1名)

内 容 1. 県内の事故状況及び事例紹介

講師：秋田県山本地域振興局 地域振興課 1名

2. ロープの結び方講習、梯子の掛け方・雪下ろしの注意事項

3. 除雪用貸出物品の紹介、除排雪事業の紹介

3. 福祉による地域活性化対策

1) 地方創生事業

◎人づくり プラチナバンク事業

プラチナバンクは「働くかたち」や「働きかた」など、個人の生活スタイルや希望にあわせて登録。自分の力を活かせる、全世代型の地域活性化人材バンクです。

・登録会員 385名（男性138名・女性247名）

・就労状況

契約件数	就労延人数	契約金額
435件	5,815名	36,658,442円

・作業内容

町民バス運転	86件	611.5時間
福祉バス運転	106件	560.0時間
大型車運転（マイクロバス等）	18件	91.0時間
普通車運転（公用車等）	46件	218.0時間
社協デイサービス送迎車運転	99件	155.0時間
社協デイサービス介護	169件	1427.0時間
社協デイサービス看護	15件	120.0時間
社協厨房調理	447件	3,869.5時間
こみっと業務	204件	1,620.5時間
ぶなっち日直	116件	116.0回
社協配食弁当配達	19件	24.0時間
改善センター受付・掃除	963件	4,475.0時間
こみっと厨房調理等	43件	172.5時間
ヘルパー訪問介護		3,971.0時間
キッシュ製造	257件	1,416.0時間
改善センター調理補助	409件	2,364.0時間
宛名書き・賞状名入れ	4件	154.0枚
清掃・掃除（屋内・屋外）	3件	5.5時間
障子貼り・網戸張替	13件	54.5時間
剪定	5件	13.0時間
草刈り	159件	658.5時間
草刈り	11件	88.0時間
草刈り（土地改良区）	6件	6.0日
草取り	87件	432.5時間
薪切り（チェーンソー）	6件	25.0時間
薪割り	15件	71.5時間
薪運搬	5件	25.0時間
こみっと畑	1件	2.5時間
軽作業（冬囲い他）	20件	61.5時間

除雪	25件	32.5時間
くまげら宿直	366件	366.0回
くまげら日直	126件	126.0回
開発センター日直（平日）	240件	240.0日
開発センター日直（土日祝）	120件	120.0日
開発センター雑作業	23件	81.0時間
根っこ作業山菜（堀植え・たたき）	164件	876.5時間
根っこ作業（根っこ掘り）	122件	641.5時間
山菜処理（皮むき他）	199件	930.0時間
畑作業（草取り等）	109件	496.0時間
改善センター環境整備	36件	190.0時間
レストハウス白神	8件	38.5時間
アルビオン	194件	1,083.0時間
特養藤里	251件	1,535.0時間
水の館	105件	651.0時間
役場宿直	238件	238.0回
役場日直	126件	126.0回
空き家清掃	5件	15.0時間
弁当作り	12件	33.5時間
墓掃除	1件	3.0時間
道路清掃	11件	65.5時間
町民祭販売等	2件	10.0時間
ガラス拭き	1件	2.0時間
冬囲い（撤去）	8件	31.0時間
チラシ配布	2件	2,394.0枚

・プラチナバンク事業：こみっと活動分

・就労状況

契約件数	就労延人数	契約金額
85件	1,191名	4,991,745円

・作業内容

特養藤里 介護補助業務	173件	1,038.0時間
特養藤里 洗濯清掃業務	308件	2,002.0時間
社協ヘルパー 事務補助	206件	1,503.5時間
ぶなっち 掃除	133件	325.0時間
改善センター 館内業務	216件	661.0時間
キッシュ製造	87件	323.5時間
改善センター 根っこ・山菜	3件	9.0時間
塗装	2件	9.0時間
デイサービス（事務補助）	63件	216.0時間
デイサービス（見守り）	17件	65.0時間

◎仕事づくりとしての湯の沢農村環境改善センターの受託運営

・施設利用（延利用人数 286名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
部屋	24名	5名	0名	0名	0名	0名	0名	9名	0名	12名	0名	0名	50名
宿泊	18名	8名	23名	34名	26名	48名	5名	0名	19名	7名	48名	0名	236名

・入浴利用（延利用人数 4,607名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大人	386名	452名	430名	381名	415名	402名	383名	359名	318名	351名	347名	378名	4,602名
子供	0名	0名	1名	1名	0名	1名	1名	0名	0名	0名	0名	1名	5名

・歴史民俗資料館（延利用人数 23名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0名	1名	2名	6名	0名	3名	5名	6名	0名	0名	0名	0名

・山菜バイキング（来客延人数2,728名 売上額計1,894,550円）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
来客数	144名	190名	210名	220名	286名	282名
売上額	90,850円	124,050円	135,800円	142,650円	224,700円	240,750円

10月	11月	12月	1月	2月	3月
381名	236名	249名	190名	195名	145名
262,200円	163,900円	163,900円	124,250円	129,550円	91,950円

・FUJISATO グッドデリの製造販売

藤里の山菜と昔から伝わる食の知恵を活かして和のおかずを製造・販売しました。

（売上合計 1,072袋 820,393円）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
42袋	23袋	31袋	231袋	96袋	47袋
56,359円	81,383円	65,061円	112,576円	51,840円	25,380円

10月	11月	12月	1月	2月	3月
64袋	118袋	94袋	93袋	61袋	172袋
34,560円	63,720円	95,666円	104,428円	36,540円	92,880円

※数量に卸含まず

・白神まいたけキッシュの製造販売

町特産のまいたけを使用して、白神まいたけキッシュを製造・販売しました。

(売上合計 2,146個 2,794,677円)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
231個	159個	163個	156個	226個	254個
264,908円	181,456円	184,816円	192,388円	266,596円	321,982円

10月	11月	12月	1月	2月	3月
205個	150個	224個	145個	130個	103個
282,273円	191,462円	347,243円	214,983円	197,935円	148,635円

・こみっとうどんの製造販売

讚岐生まれの白神育ち「こみっとうどん」を製造・販売しました。

(売上合計 357,796円)

通常販売	136袋	66,096円
贈答用販売		5,500円
卸	宝昌寺、農村環境改善センター	207,900円
イベント	ブナの森マラソン、町民祭	78,300円

2) 研修センター事業

◎社会福祉士・精神保健福祉士等実習生の受け入れ

令和元年度実習受け入れ実績 5名

・秋田看護福祉大学学生

ソーシャルワーク実習

令和2年2月19日(水)～令和2年3月26日(木) 1名

令和2年3月9日(月)～令和2年3月31日(火) 2名

精神保健福祉援助実習

令和元年5月27日(月)～令和元年6月7日(金) 1名

・岩手県立大学学生

ソーシャルワーク実習

令和元年2月12日(火)～令和元年11月18日(月) 1名

◎視察の受け入れ

視察者44カ所 356名

◎介護福祉士実務者研修の実施

第1回介護福祉士実務者研修修了者 11名(通学5月8日～10月29日)就職率90.2%

※秋田県委託訓練(離職者等再就職訓練知識等修得コース)として実施

第2回介護福祉士実務者研修受講者 4名(通信12月1日～翌年5月31日)

3) 移住促進に向けた藤里町体験プログラムの充実

◎品川区及び品川区社協との連携

◎プラチナスタッフ等による受入れ体制の強化

◎藤里町体験プログラムの内容の充実

- ① 藤里体験カリキュラム：356名
- ② 資格取得コース：介護福祉士実務者研修：25名
- ③ プラチナバンク登録コース：0名
- ④ きらり☆カリキュラム：16名

4) 赤い羽根共同募金の活用（共同募金委員会との連携）

平成30年度募金総額 1,162,603円（目標1,207,000円）

上記内 令和元年度助成金額 610,214円

- ・共同募金助成金を活用して下記の福祉事業を実施しました。

藤里町社会福祉大会

広報活動事業（社協だより発行）

地域交流事業（こみっと感謝祭）

一人暮らし高齢者交流事業（むつみ会）

チャイルドシート等貸出事業

福祉の拠点こみっと共同事務所運営費

お知らせサービス事業

共同募金運動推進事業

知的障がい者家族交流会事業（新型コロナ感染拡大のため中止）

4.地域福祉推進に向けたビジョンの共有

1) 福祉ニーズの把握、情報収集、マネジメント

- ◎住民意識調査の集計・分析（報告・連絡・相談実績の集計と活用）
- ◎各福祉事業の効果・評価の推進

2) 福祉啓発及び福祉教育

- ◎広報「社協だより」の発行 6回発行（No.186～No.191）

◎第44回藤里町社会福祉大会の開催

開催日 令和元年7月27日（土）午後1時開会

場 所 藤里町総合開発センター 2階大ホール

参加者 約230名以上

内 容 講演「福祉でまちづくり

～地域福祉計画・活動計画の策定から考えるこれからの暮らし～」

文京学院大学 准教授 中島 修氏

体験発表（小学生1名・中学生1名・一般1名）

◎福祉座談会の開催

- | | | |
|-----------------|----------------|-------|
| ① 令和2年2月3日（月）午前 | 米田交流会館すばり | 18名参加 |
| ② 令和2年2月3日（月）午後 | 大沢会館 けやきの館 | 17名参加 |
| ③ 令和2年2月5日（水）午前 | 金沢体育館 | 7名参加 |
| ④ 令和2年2月5日（水）午後 | 総合開発センター | 30名参加 |
| ⑤ 令和2年2月6日（木）午後 | 中通会館 | 10名参加 |
| ⑥ 令和2年2月7日（金）午前 | 矢坂婦人・若者等活動促進施設 | 15名参加 |
| ⑦ 令和2年2月7日（金）午後 | 粕毛交流センター | 22名参加 |

（合計 119名参加）

◎福祉教育校の指定（共同募金会と連携）

- ・藤里小学校、藤里中学校を福祉協力校として指定

3) 生涯活躍のまち構想

◎福祉教育の推進（共同募金会と連携）

- ・藤里小学校

総合的な学習の時間（ふるさと学習）で、藤里町の福祉について学び、考えました。

地域住民や祖父母による「畑サポーター」の活動

全校生徒で学校花壇への花苗の植え付け

1, 2年生 幼稚園児とサツマイモの苗の植え付け、収穫作業

3年生 市日で、サツマイモの販売

4年生 グループホーム美里園の訪問

5年生 まち自慢クラブで交流

・藤里中学校

総合的な学習の時間（白神タイム）で、藤里町について、福祉の仕事について、学びました。一人暮らし高齢者との交流会の企画、案内、実践も体験しました。

学校花壇の花苗植え付け

7月10日 むつみ会との交流

7月23日 グループホーム美里園の訪問

11月13日 一人暮らし高齢者宅訪問

・社会福祉大会での体験発表

◎ホームページ等での情報発信

藤里町社会福祉協議会事業、行事等の説明・紹介

藤里町社会福祉協議会の活動予定、活動報告

4) 藤里町地域福祉計画及び第3期地域福祉活動計画の共同策定

◎地域福祉活動計画策定作業部会（3つの部会）の開催

① 作業部会全体会 令和元年6月 6日（木）

② 作業部会全体会 令和元年7月27日（土）

A 安心のまちづくり部会

① 令和元年6月 6日（木） 9名

② 令和元年6月24日（月） 9名

③ 令和元年8月22日（木） 7名

④ 令和元年9月12日（木） 8名

⑤ 令和元年9月24日（火） 9名

B 活躍のまちづくり部会

① 令和元年6月 6日（木） 8名

② 令和元年7月 3日（水） 7名

③ 令和元年8月21日（水） 6名

④ 令和元年9月 4日（水） 5名

C まちの活性化推進部会

① 令和元年6月 6日（木） 8名

② 令和元年7月 9日（火） 10名

③ 令和元年8月 1日（木） 7名

④ 令和元年8月30日（金） 6名

⑤ 令和元年9月25日（水） 6名

5.地域を支える人づくり

1) ボランティア活動の推進

◎ボランティア活動の活性化

ボランティア団体連絡協議会の活動支援

ボランティア団体相互の連絡調整並びに情報交換を図り活動を効果的に進めました。

登 録 10団体＝107名

主な活動 特養「藤里」、おとも苑、社協デイサービス、
湯の沢農村環境改善センター等でのボランティア活動

研修会の実施

実施日 令和元年7月1日（月）

場 所 仙北市 安藤醸造店・樺細工伝承館

参加者 17名 社協2名

内 容 「会員同士の交流を、地域の活性化につなげる」

◎精神保健福祉ボランティアの活用

こころの健康や福祉、精神障害についての理解を深め、みんなが暮らしやすい地域づくりのために、何ができるかを考えることを目的にステップアップ研修を行いました。

(事業対象者：平成21、22、23、26年度精神保健福祉ボランティア養成講座修了者58名 こみっと共同事務所登録団体 こみっと利用者)

ステップアップ研修

実施日 令和2年2月21日（金）

場 所 ホテルゆとりあ藤里

参加者 17名

内 容 講演会「地域で長く楽しく暮らす」

講師 studio-L 出野 紀子氏

ミニ講座「消費者トラブルを未然に防ごう」

講師 生活センター北部生活相談室 主幹 岩屋 章子氏

ステップアップ実習

実施日 令和元年10月12日（土）

場 所 福祉の拠点 こみっと

参加者 18名

内 容 こみっと感謝祭スタッフサポーター

◎地域交流事業

こみっと感謝祭の開催

開催日 令和元年10月12日（土）

場 所 福祉の拠点「こみっと」

内 容 ヨーヨー・焼鳥・綿あめ・輪投げ・キッシュ・豚汁・ソフトクリーム・カラオケ・そば打ち体験・しらかみ巻き寿司体験・わらび餅実演・お食事処バイキング等

参加者 当日来場者数 140名

ボランティア 42名

2) 住民活動の支援

◎団体活動育成支援

町内で活動する各団体の活動推進を目的として、福祉の拠点こみっと内で団体共同事務所を運営しました。共同事務所登録団体数 13団体

老人クラブ連合会

身体障がい者協会

手をつなぐ育成会

遺族会

ボランティア団体連絡協議会

こみっと共同事務所運営協議会

6.地域福祉推進役としての組織強化

1) 組織体制づくり

◎外部監査の実施 月1回 (北林会計事務所)

2) 財政基盤づくり

◎社協会員加入促進

令和元年度 加入状況

・一般会員	996世帯	} 78%
・特別会員	61世帯	
・団体会員	2団体	

3) 法人運営

◎理事会の開催

① 令和元年5月31日(金)(理事出席11名・欠席2名 監事出席2名)

議案 平成30年度藤里町社会福祉協議会事業報告(案)について
平成30年度藤里町社会福祉協議会収支決算報告(案)について
平成30年度藤里町社会福祉協議会監査報告について
令和元年度藤里町社会福祉協議会補正予算(案)について
令和元年度藤里町社会福祉協議会定時評議員会の招集について

② 令和元年6月14日(金)(理事出席10名・欠席2名 監事出席1名)

議案 任期満了による会長・副会長の選定について

③ 令和元年7月8日(月)(理事出席11名・欠席1名 監事出席2名)

議案 令和元年度(第44回)藤里町社会福祉大会における被表彰者について

④ 令和元年12月19日(木)(理事出席7名・欠席4名 監事出席2名)

議案 令和元年度歳末たすけあい運動配分(案)について

⑤ 令和2年3月16日(月)(理事出席10名・欠席1名 監事出席2名)

議案 令和元年度藤里町社会福祉協議会補正予算(案)について
令和2年度藤里町社会福祉協議会事業計画(案)について
令和2年度藤里町社会福祉協議会収支予算(案)について
令和元年度藤里町社会福祉協議会評議員会の招集について

◎評議員会

① 定時評議員会

令和元年6月14日(金)(出席22名・欠席3名)

議案 平成30年度藤里町社会福祉協議会事業報告(案)について
平成30年度藤里町社会福祉協議会収支決算報告(案)について
平成30年度藤里町社会福祉協議会監査報告(案)について
令和元年度藤里町社会福祉協議会補正予算(案)について

- ② 令和2年3月24日（火）（新型コロナ感染拡大のため書面決議 24名）
議案 令和元年度藤里町社会福祉協議会補正予算（安）について
令和2年度藤里町社会福祉協議会事業計画（案）について
令和2年度藤里町社会福祉協議会収支予算（案）について
欠員による監事の選任について

◎監事会

- ① 令和元年5月28日（火）
平成30年度藤里町社会福祉協議会業務について
平成30年度藤里町社会福祉協議会収支会計について

令和元年度藤里町補助金（地方創生推進交付金）による実施事業

◎生涯現役プロジェクト「町民すべてが生涯現役を实践する事業補助金」

事業目的：生涯現役実践プロジェクトによる町民が輝ける町づくりの推進

○町民が輝ける暮らしを支援

- ・プラチナバンク事業の実施
- ・生きがいのある暮らし支援の提案として「プラチナバンク活動事例集Ⅲ」を作成
老人クラブ連合会等の諸団体やまち自慢クラブ等を通して、町民にプラチナバンク活動の事例を伝え、生きがい活動の促進を図りました。

○世界自然遺産白神山地の麓の資源を活用した「藤里ブランド」

販売戦略の推進と製品づくり

- ・製品づくり：白神まいたけキッシュ こみっとうどん グッドデリシリーズ
- ・根っこビジネス：くず粉 わらび粉の精製
- ・販売戦略推進と販路の拡大：
全国の講演活動及び視察の受入れでの PR 近隣市町村の施設等へ PR
東京都（美彩館 ふるさと館）での試作販売

○若者の移住につながる藤里町体験プログラムの充実と新たな展開

- ・藤里町体験プログラムコーディネーターの配置
- ・藤里町体験プログラムの通年実施
 - ① 藤里体験カリキュラム：356名
 - ② 資格取得コース：介護福祉士実務者研修：25名
 - ③ プラチナバンク登録コース：0名
 - ④ きらり☆カリキュラム：16名
- ・プラチナバンク活動事例集の活用
- ・品川区及び品川区社会福祉協議会との連携
(エールしながわ しながわ版藤里町体験プログラム)
- ・視察や講演を通してプログラムと町の魅力を全国へ発信及び藤里町体験をコーディネート
講演依頼25カ所 参加者3,565名
藤里社協への視察者44カ所 356名

◎「人口減少だから輝くまちに事業補助金」

事業目的：垣根をはらえば活躍の場が広がる町づくりの推進

○女性や若者や中高年層の新規就労を促進するための研修の実施及び新規研修事業準備

- ・暮らし支援コーディネーターの配置
- ・キャリアコンサルタントの配置及び養成講座受講
- ・介護福祉士実務者研修（通信課程）の実施
- ・一般教育訓練給付金制度講座指定
- ・暮らし支援スタッフ講習会 2回実施 延べ参加者：28名

○地域交流事業運営会議及び交流事業の実施

- ・地域交流事業運営会議 2回
- ・地域交流事業の実施 12回

○地方創生の視点に立った地域福祉計画等の段階的实施

- ・既存計画の検証会議等

実施時期 令和元年6月～9月 延10回 参加者70名

○講演・実践発表及び視察研修の受け入れ

令和元年度藤里町体験プログラムコーディネート(講演、実践発表等)一覧

藤里町体験プログラムや特産品等、町の魅力を全国へ発信し、丁寧にコーディネートを
行いました

No	月日	場所		内容等	参加者数	
1	5月22日	東京	中央大学多摩キャンパス	中央大学法学部 公開講座 福祉と雇用のまちづくり	230名	
2	5月30日	青森	青森県立保健大学	社会福祉主事資格認定講習会	25名	
3	6月4日	東京	虎ノ門 日本財団	日本財団 ダイバーシティ構想に向けたヒアリング	30名	
4	6月10日	秋田	秋田市大町ビル	成年後見人等フォローアップ研修会	30名	
5	6月26日	新潟	五泉市福祉会館	「五泉市くらしの支援センター」事業連絡会	120名	
6	8月27日	栃木	小川総合福祉センター	那珂川町「我がこと・丸ごと」地域づくり講演会	150名	
7	8月31日 ～9月1日	宮城	東北福祉大 仙台駅東口キャンパス	東北福祉大 通信教育 スクーリング講師	50名	
8	9月8日	東京	千代田放送会館	NHK TV シンポジウム	100名	
9	10月2日	秋田	西木総合開発センター集会室	仙北市障害者総合支援協議会やすらぎ部企画研修会	120名	
10	10月10日	山形	鶴岡市 中央公民館	鶴岡市社会福祉協議会「福祉のつどい」	300名	
11	10月11日	山形	鶴岡市社会福祉協議会	相談業務従事者研修会	60名	
12	10月23日	秋田	粕毛交流センター	秋田行政相談委員女性の会研修	15名	
13	11月14日	東京	荏原文化センター大ホール	合同民生委員協議会	300名	
14	11月15日	神奈川	藤沢市民会館	第51回藤沢市社会福祉大会	400名	
15	11月16日	岩手	岩手県立大学	岩手県立大学福祉学部講演会	200名	
16	11月22日	東京	参議院 第6控室	不安に寄り添う政治のあり方勉強会	50名	
17	12月6日	兵庫	淡路市北淡総合福祉センター	ひきこもり支援を地域福祉の視点で考える	100名	
18	12月7日	兵庫	淡路市ふるさとセンター	第15回淡路市人権を考える集い	150名	
19	12月27日	岩手	岩手県民会館	県央圏域ワーキング・インクルージョン推進事業研修会	35名	
20	1月25日	北海道	中標津経済センター なかまっぷ	中標津社協地域福祉講演会	100名	
21	2月6日	京都	メルパルク京都 6階会議室D	役職員セミナー	120名	
22	2月13日	岩手	北上市文化交流センター	北上市社会福祉協議会「合同研修会」	400名	
23	2月18日	福島	田村市文化センター ホール	田村市介護職員等資質向上研修会	200名	
24	2月20日	群馬	群馬県社会福祉総合センター	市町村社協トップセミナー	200名	
25	2月21日	群馬	みなかみ町保険福祉センター検診室	みなかみ町社会福祉協議会 地域福祉講演会	80名	
下記はコロナの影響で中止となった					合計	3565名
26	2月7日	兵庫	猪名川町社会福祉会館	ひきこもり支援後援会	70名	
27	2月27日	岩手	平泉ホテル武蔵坊	生活困窮者自立支援後援会	100名	
28	2月28日	新潟	新潟県自治会館	ひきこもり支援従事者研修会	80名	
29	3月3日	茨城	那珂市総合センターらぼーる	地域福祉推進研修会	200名	
30	3月4日	茨城	水戸市役所	茨城県ひきこもり者の居場所づくり普及推進事業	80名	
31	3月14日	滋賀	あいの土山文化ホール	甲賀市社会福祉大会		

令和元年度藤里町体験プログラム参加者一覧(資格取得コース除く)

NO.	受入日	受け入れ施設等	地名	参加者数
1	4月3日	中央大学文学部教授	東京都八王子市	1名
2	6月21日	宮田村役場	長野県宮田村	2名
3	7月10日	青森県八戸市根城地区民生委員児童委員	青森県八戸市	19名
4	7/16~18	品川区社会福祉協議会	東京都品川区	2名
5	7月23日	甲賀市市会議員「凜風会」「無会派」	滋賀県甲賀市	10名
6	7月24日	廿日市市議会 成蹊21	広島県廿日市	6名
7	7月29日	宮田村役場	長野県宮田村	2名
8	7月30日	新任教職員	藤里町	1名
9	8月7日	自由民主党 岡山市議団	岡山県岡山市	1名
10	8月9日	北区議会 公明党議員団	東京都北区	5名
11	8月19日	徳島県議会	徳島県	1名
12	8月20日	山本赤十字奉仕団	三種町	16名
13	8月21日	潟上市民生児童委員協議会障害者福祉部会	潟上市	28名
14	8月26日	神奈川県議会 厚生常任委員会	神奈川県横浜市	11名
15	8月29日	日本共産党 宮城県会議員団	宮城県仙台市	1名
16	8/29~30	厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課	東京都千代田区	5名
17	9/3~4	東京電機大学教授	埼玉県川越市	1名
18	9月5日	二本松市社会福祉協議会	福島県二本松市	20名
19	9月10日	北秋田市鷹巣民生児童委員協議会 高齢福祉部会	北秋田市	16名
20	9/10~13	中央大学法学部学生	神奈川県厚木市	1名
21	9月10日	新潟県議会	新潟県新潟市	6名
22	9/12~13	新潟県社会福祉協議会	新潟県	8名
23	9月18日	品川区 子ども未来部	東京都品川区	2名
24	10月3日	岩手県紫波町議会議務調査会 すこやか町づくり部会	岩手県紫波町	9名
25	10月4日	大館市在宅介護者の会	大館市	18名
26	10月7日	高知県本山町社会福祉協議会	高知県本山町	3名
27	10月7日	社会福祉法人郡山清和救護園 救護施設 郡山せいわ園	福島県郡山市	8名
28	10/8~9	淡路市社会福祉協議会 「淡路市ひきこもり問題に係る検討委員会」	兵庫県淡路市	10名
29	10月9日	酒田市民生委員・児童委員協議会連合会	山形県酒田市	25名
30	10月16日	多摩市議会 健康福祉常任委員会	東京都多摩市	7名
31	10月18日	西川町議会	山形県西川町	13名
32	10月24日	宮崎県議会 厚生常任委員会	宮崎県宮崎市	12名
33	10月25日	栃木県那珂川町役場 健康福祉課	栃木県那珂川町	7名
34	10月29日	特定非営利活動法人グループゆう	宮城県仙台市	3名
35	10月30日	白井市議会 教育福祉常任委員会	千葉県白井市	9名
36	10月31日	島根県邑南町議会 総務教民常任委員会	島根県邑南町	7名
37	11月1日	品川区議会 文教委員会	東京都品川区	10名
38	11月7日	魚沼市議会 市民福祉委員会	新潟県魚沼市	10名
39	11月13日	大根堀りボランティア	秋田県五城目町	2名
40	11月12日	救護施設 郡山せいわ園	福島県郡山市	7名
41	11月20日	北海道労働者協同組合	北海道旭川市	6名
42	12月3日	八峰町福祉保健課	八峰町	12名
43	2/5~6	世田谷区役所 子ども・若者総合相談センター	東京都世田谷区	7名
44	2/3~7	法政大学ボランティアサークルごまちゃん	東京都	16名
45	2月25日	只見町社会福祉協議会	福島県只見町	6名
			計	372名